

## メッセージアウトライン

日付	2011年3月6日
単元	ルカの福音書
テーマ	あわれみ
タイトル	良きサマリヤ人
テキスト	ルカ10:25-37
参照箇所	
暗唱聖句	ルカ10:27

<b>導入</b>	人々はよくイエス様に質問をしました。ある時、こんな質問をしました。「イエス様、いちばん大切な教えは何でしょうか。」イエス様はその人に「聖書には何と書いてありますか」とおっしゃいました。するとその人は答えました。「『あなたの隣人を自分愛するように愛しなさい』と書いてあります。」イエス様は、「そのとおりです。だからあなたもそのようにしなさい」とおっしゃいました。しかしその人は続けて質問しました。「自分を愛するように隣人を愛する」とはどういう意味ですか?」イエス様は、その人の質問に答えるために、あるたとえ話をお話しになりました。
<b>I</b>	<p><b>ある旅人が強盗に襲われて半殺しにされました</b></p> <p>A. あるユダヤ人の旅人がエルサレムからエリコに向かっていました</p> <p>B. 旅人は強盗に襲われて半殺しにされました</p> <p>C. 旅人は起きあがることもできませんでした</p>
<b>II</b>	<p><b>祭司とレビ人は旅人を見ても助けませんでした</b></p> <p>A. 祭司は傷ついたユダヤ人の旅人を見ても助けませんでした</p> <p>B. レビ人も傷ついたユダヤ人の旅人を見ても助けませんでした</p> <p>C.</p>
<b>III</b>	<p><b>サマリヤ人は旅人をみてあわれに思い助けました</b></p> <p>A. サマリヤ人は傷ついたユダヤ人の旅人をみて助けました</p> <p>B. サマリヤ人は旅人を宿屋に連れて行き介抱しました</p> <p>C. サマリヤ人は旅人の介抱を宿屋の主人にお金を払ってお願いしました</p>
<b>結論</b>	<b>あなたも同じようにしなさい</b>
<b>適用</b>	<p>1. みなさんは、だれかに親切にされたことがありますか? 親切にされたとき、どう思いましたか? 本当にうれしいですね。私たちが、困っている人に気づいたら、自分から助けてあげられるようになりたいですね。</p> <p>2. イエス様は「隣人を愛しなさい」と言われました。自分にとって好きな人だけではなく、嫌いな人もみんな隣人であり、すすんで愛するようにとイエス様は教えられたのです。みなさんはどうでしょうか? 私たちに出来ますか。自分の思いで、そして力で頑張ってみても出来ない時があるのが私たちではないでしょうか。どうしたら「隣人を愛する」ことができるのでしょうか。まず、隣人を愛せないような罪人の私のために、イエス様が私の隣人となり、私の罪の身代わりとなって十字架にかかって下さったことを信じましょう。そして信じた人に、イエス様が愛する力を下さるので、祈り求めていきましょ</p>
<b>備考</b>	



## メッセージアウトライン

日付	2011年3月13日
単元	ルカの福音書
テーマ	神の愛
タイトル	放蕩息子
テキスト	ルカ15:11-24
参照箇所	
暗唱聖句	ルカ15:18

<b>導入</b>	今日のお話しは、昔から「放蕩息子のたとえ」と言われてきたお話しです。イエス様のたとえ話しの中でも、とても有名なお話しの一つです。
<b>I</b>	<b>ある人に二人の息子がいました(11-12節)</b> A. 二人の息子を持つお金持ちがいました B. 弟は今の生活から抜け出して自由に暮らしたいと思っていました C. 弟は父親から財産をわけてもらいました
<b>II</b>	<b>弟は家を出て行きました(13-19節)</b> A. 弟は財産を手にして遠い町へ旅立ちました B. 弟は遊んで財産を使い果たしてしまいました C. 弟は食べるのにも困って家に帰ろうと思いました
<b>III</b>	<b>父親は帰ってきた息子を喜んで迎え入れました</b> A. お父さんは、帰ってきた息子を見つけました B. お父さんは、帰ってきた息子を喜んで迎えました C. お父さんは帰ってきた息子のために宴会をしました
<b>結論</b>	<b>お父さんは息子のことを愛していました</b>
<b>適用</b>	1. お父さんがこの息子を赦し、喜んで家に迎え入れたように、私たちも悪い事をした時に、「自分が悪かった」と気がついて、神様におわびするなら、赦して下さいことを知しましょう。 2. イエス様は今日のお話しで、私たち一人一人に対する父なる神様の愛とあわれみが、どのようなものであるかを教えておられます。私たちが罪の中にある時でも、自分の罪を認めて神様に「ごめんなさい」と悔い改めのお祈りをするならば必ず赦して下さい。「もう遅すぎる」ということも、「もう手遅れだ」ということもありません。いまみんなの中で、自分の罪を示される人がいるならば、神様に悔い改めのお祈りをしましょう。
<b>備考</b>	



## メッセージアウトライン

日付	2011年3月20日
単元	ルカの福音書
テーマ	感謝
タイトル	十人の皮膚病のいやし
テキスト	ルカ17:11-19
参照箇所	
暗唱聖句	1テサロニケ5:16-18

**導入** 今日のお話は、イエス様に重い皮膚病を治してもらったので感謝した人のお話です。

**I 重い皮膚病の人たちがイエス様にお願いしました**

- A. 重い皮膚病の人は十人いました
- B. 彼らは遠くから大きな声で叫びました
- C. 彼らはイエス様に癒して下さいようにお願いしました



**II 重い皮膚病の人たちはイエス様に従いました**

- A. イエス様は彼らをご覧になりました
- B. イエス様は彼らに「祭司のところへ見せに行きなさい」と言われました
- C. 彼らはイエス様の言葉に従いました



**III 重い皮膚病は癒されました**

- A. 重い皮膚病の人たちは祭司のところへ行く途中でいやされました
- B. 癒された人たちは喜びました
- C. 十人の中で一人がイエス様のところへ戻りました



**結論 神様に感謝をささげたのは一人でした**

**適用**

1. 今日のお話の十人は病気が治ってから出かけたのではなく、イエス様のお言葉を信じて従って行きました。すると、その行く途中で病気は直ったのです。みんなも、イエス様に教えられたけれど、まだ、従っていなかったことはないでしょうか。または、イエス様のお言葉に従っている途中ですが、もう従うことを、やめようかどうか迷ったりすることはないでしょうか。いま決心をしましょう。イエス様に従い続けていきましょう。

2. 皆さんはお祈りの中で叫ぶという経験があるでしょうか。今日の病気の人のように、本当に「この時だ」と思う時には、大きな声でイエス様にお祈りをしてみましょう。彼らの病気が治りたいと言う気持ちが「イエス様」と大きな声で叫ぶ行動になりました。みんなも自分の問題などで本当に苦しくて神様に助けてもらいたい時、お祈りの中で真剣に神様に叫び求めていきましょう。

3. 今日のお話を聞いて、みんなは、すぐに感謝をささげた人と、あとで感謝をささげようと思った人の、どっちの人になりたいと思いましたか？もちろん、すぐにイエス様に感謝をあらわした人ですよね。みんなの生活の中でイエス様がお祈りを聞いてくれたこと。イエス様が助けてくれたこと。いろいろあると思います。いまイエス様が自分にしてくれたことを思い出して感謝のお祈りをしましょう。



**備考**

## メッセージアウトライン

日付	2011年3月27日
単元	ルカの福音書
テーマ	救い
タイトル	イエス様に出会ったザアカイ
テキスト	ルカ19:1-10
参照箇所	
暗唱聖句	ルカ19:10

<b>導入</b>	今日は、ザアカイさんという人のお話をします。ザアカイさんはお金持ちでした。でも、ザアカイさんは、みんなに嫌われていました。そんなザアカイさんがイエス様とお会いをするお話です。
<b>I</b>	<p><b>ザアカイさんはイエス様を見に行きました</b></p> <p>A. ザアカイさんは取税人の頭でした</p> <p>B. ザアカイさんは背がとても低い人でした</p> <p>C. ザアカイさんは木の上からイエス様を見ることにしました</p>
<b>II</b>	<p><b>イエス様はザアカイさんに声をかけられました</b></p> <p>A. イエス様がザアカイさんを見つめ声をかけました</p> <p>B. イエス様はザアカイさんの名を呼びました</p> <p>C. イエス様はザアカイさんの家に泊まりたいと言いました</p>
<b>III</b>	<p><b>ザアカイさんはイエス様を自分の家にお招きしました</b></p> <p>A. ザアカイさんは急いで木から降りてきました</p> <p>B. ザアカイさんはイエス様を自分の家に喜んでお迎えしました</p> <p>C. ザアカイさんはイエス様に「自分の財産を貧しい人たちに施す」と言いました</p>
<b>結論</b>	<b>ザアカイさんはイエス様に出会って変えられました</b>
<b>適用</b>	<p>イエス様はザアカイさんの名を呼び、家に泊まって下さいました。このイエス様は、今日、あなたの名を呼んでいます。そしてあなたの家にとまりたいと願っておられます。あなたの心という家にイエス様をお迎えしませんか？ イエス様、私を新しく造り変えてください。いつもイエス様によって元気のある人に変えてください。チェンジさせて下さい。いま、あなたを私の心にお迎えします。私には、罪があります。イエス様、この罪を全てゆるして下さい。と祈りましょう。イエス様はあなたのその罪のために十字架に掛かって死んでくださったのです。イエス様があなたのかわりに罰を受けてくださったのです。イエス様を信じるならばあなたのその罪は赦されます。</p>
<b>備考</b>	

